



オークワオリジナルキャラクター
クワノミちゃん

変わらぬ想いで、変わり続けるスーパーマーケット

【株式会社オークワの概要】

- ・創 業：昭和13年5月
- ・会社創立：昭和34年2月
- ・本 社：和歌山県和歌山市
- ・事業内容：生鮮食品・加工食品等の食料品と衣料品並びに日用雑貨・薬品等の販売
- ・店 舗：和歌山、大阪、奈良、三重、兵庫、愛知、岐阜、静岡に153店舗（2023年4月28日現在）



【サステナビリティ重要課題】

・2021年9月に「サステナビリティ推進室」を新設し、6つの「サステナビリティ重要課題（マテリアリティ）」を策定。

＜サステナビリティ重要課題＞

- ①環境保全のための負担軽減
- ②多様な人材が挑戦する魅力ある職場の実現
- ③サステナビリティに配慮した商品の提供
- ④お客様の健康かつ便利な暮らしの実現
- ⑤地域社会（コミュニティ）との共生
- ⑥社会からの信頼を高める法律順守とリスク管理

【食品ロス削減に係る重点項目】

重点項目	課題項目	具体的施策例
環境保全のための負担軽減	気候変動対応 (温室効果ガス排出削減)	・クリーンエネルギーの導入 ・省エネの徹底
	フードロスの削減	・店舗／拠点におけるフードロス削減
	環境負担低減	・店頭回収資源の活用 ・プラスチック使用量の削減 ・廃棄物削減

オークワでは重点項目「環境保全のための負担軽減」を実現する為に、食品ロス削減に向けて様々な取り組みをおこなっています。

【食品ロス削減の取組】

＜「てまえどり」を推進＞

購入してすぐに食べる場合は、商品棚の手前にある商品など、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ買い方である「てまえどり」の取組を推進。

毎年10月の食品ロス削減月間に各店舗で啓発ポスターやPOPを掲示し、消費者の認知向上に努めている。



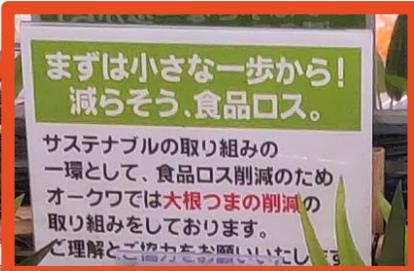
＜食品ロス削減レシピの紹介＞



来客者に無駄なく・賢く食材を使っていただけるよう、食品ロス削減に繋がるレシピを訴求。

＜刺身ケンの適量化＞

来客者から「残ってしまう」との意見があった「刺身の大根つま」を、一部容器や盛り付け方を工夫し適量化する取組を実施。



【寄付・寄贈の取組】

＜フードドライブの実施＞

2023年10月、オークワでははじめて、和歌山市社会協議会の協力の下、本社従業員を対象にフードドライブを実施。今後、店舗での実施を目指す。



＜和歌山県下の子ども食堂にお米を寄贈＞



精米の寄贈に県社協会長より感謝状を頂きました。

食品ロス削減と子どもたちへの支援を目的として、2021年8月、社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会（以下「県社協」）と協定を締結。その活動の一環として、店舗で社内販売期限を迎えた精米を県社協に寄贈。県社協より和歌山県内の子ども食堂や児童福祉施設へ提供する取組を実施。

＜食と食をつなげるキャンペーン＞

オリジナルのオークワブランド商品の販売金額の一部を「認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」に寄付する「食と食をつなげるキャンペーン」を2023年6月～7月の1カ月間実施。



2,319人の子どもたちが、おいしい食事を一食分とるのに相当する支援を実現。